

モロッコ

Kingdom of Morocco

	2016年	2017年	2018年
①人口：3,522万人（2018年）			
②面積：44万6,550km ²			
③1人当たりGDP：3,359米ドル （2018年）			
④実質GDP成長率（%）	1.1	4.2	3.0
⑤消費者物価上昇率（%）	1.6	0.7	1.9
⑥失業率（%）	9.9	10.2	9.8
⑦貿易収支（100万MAD）	△172,838	△174,888	△189,824
⑧経常収支（100万MAD）	△41,040	△36,342	△60,616
⑨外貨準備高（グロス） （100万米ドル）	24,282	25,268	23,550
⑩対外債務残高（グロス） （100万MAD）	455,261	485,755	474,233
⑪為替レート（1米ドルにつき）	10.10	9.33	9.57

〔出所〕①②④～⑥モロッコ高等計画委員会、⑦⑧モロッコ為替局、⑨⑩IMF、⑪モロッコ経済・財務省

農業分野の成長が大幅に鈍化

2018年の実質GDP成長率は3.0%と、前年の4.2%を下回った。農業分野が前年の15.2%増から大幅に低下し、4.0%増に留まったことが影響した。非農業分野も前年の2.9%増から2018年は2.6%増と成長が鈍化した。

需要項目別では、民間最終消費支出が3.3%増と好調だったもの、前年の3.8%増からは縮小した。2018年の在外居住者による資金送金は648億モロッコ・デイルハム（以下MAD）と、前年から11億MAD減少しており、消費が控えられたとみられる。政府最終消費支出は前年の1.9%増から2.5%増と増加した。総固定資本形成は前年の0.2%減から1.2%とプラスに転じた。財貨・サービスの輸出は5.8%増、同輸入は7.5%増だった。2018年のモロッコ財政は、財政赤字がGDP比3.9%と前年の3.6%から悪化した。政府補助金や公務員給与の支出増などが背景にある。

石油製品の輸入増で貿易赤字は拡大傾向

2018年の貿易（通関ベース）は、輸出が前年比10.6%増の2,752億MAD、輸入が9.8%増の4,810億MADだった。貿易赤字は2,058億MADと、前年から8.8%拡大した。

輸出は前年に続き乗用車を中心とする自動車（構成比12.2%）が前年比8.2%増と順調に伸びたほか、ワイヤー

ハーネスなど電気ケーブル類（11.3%）も14.9%増と好調だった。特にワイヤーハーネスは3年続けて2桁台の伸び率を記録した。モロッコの2018年の自動車生産は乗用車が36万8,000台、商用車が3万3,000台だった。仏ルノーがタンジェの工場で年間31万台を生産し、主に欧州向けに輸出しているほか、2019年6月には仏PSAがケニトラに自動車生産工場を開設した。同工場の生産能力は年間10万台で、2023年までに年間20万台に拡大させる予定だ。今後もモロッコは自動車の生産・輸出拠点として発展し、関連製品の輸出が伸びていくとみられる。

従来からの主要品目であるリン肥料（構成比9.6%）は前年比19.7%増、リン酸（5.0%）は30.3%増、リン鉱石（3.0%）は0.9%減だった。そのほか農水産品では、トマト（生鮮、冷蔵）がフランスやロシア向けが好調で12.6%増、イワシ・サバ類が6.7%増と拡大した。

輸入は前年比9.8%増となり、前年の6.5%増からさらに増加した。最大品目の石油製品は20.9%増の542億MADとなった。2015年に国内唯一の石油精製会社が破綻し、モロッコ国内では石油精製ができない状況だ。そのため、石油製品の輸入は2年連続で前年比2割を超える伸びで拡大しており、輸入品目の構成比でも唯一1割を超えた。続く自動車は4.8%増の224億MAD、3位の自動車部品は自動車の生産増を背景に20.8%増の177億MADとなった。

国別では従来どおり輸出入ともスペインが最大の相手国で、フランスがこれに続く。スペイン向けの輸出（構成比23.6%）は前年比10.3%増の649億MAD、またフランス（21.7%）は5.1%増の598億MADとなった。イタリア（118億MAD、4.3%）を含めると、この欧州3カ国向けが全体の約半分を占めた。また米国向けは6割を占めるリン肥料が大幅に増加したことから同32.4%増の129億MADとな

表1 モロッコの需要項目別実質GDP成長率

	2017年	2018年				2019年 Q1	
		Q1	Q2	Q3	Q4		
実質GDP成長率	4.2	3.0	3.2	2.4	3.0	2.9	2.8
民間最終消費支出	3.8	3.3	3.0	3.3	3.8	3.9	3.8
政府最終消費支出	1.9	2.5	2.0	1.0	2.3	1.9	2.8
国内総固定資本形成	△0.2	1.2	9.7	0.1	6.5	△1.0	3.0
財貨・サービスの輸出	11.1	5.8	6.8	6.7	2.0	4.5	1.7
財貨・サービスの輸入	7.9	7.5	9.6	4.9	5.4	2.1	3.0

〔注〕四半期の伸び率は前年同期比。

〔出所〕モロッコ高等計画委員会

表2 モロッコの主要品目別輸出入<通関ベース>

(単位：100万MAD、%)

	輸出 (FOB)					輸入 (CIF)			
	2017年		2018年			2017年		2018年	
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
自動車	31,005	33,534	12.2	8.2	石油製品	44,808	54,169	11.3	20.9
衣料品	30,870	31,572	11.5	2.3	自動車(乗用車)	21,339	22,371	4.7	4.8
電気ケーブル類(ワイヤーハーネスを含む)	26,979	30,994	11.3	14.9	自動車部品(車体ほか)	14,669	17,716	3.7	20.8
リン肥料	22,049	26,400	9.6	19.7	天然ガス	13,047	14,814	3.1	13.5
リン酸	10,637	13,864	5.0	30.3	電気ケーブル類(ワイヤーハーネスを含む)	11,949	12,229	2.5	2.3
リン鉱石	8,370	8,298	3.0	△0.9	小麦	8,341	9,124	1.9	9.4
タコ・イカ・貝類	8,032	7,841	2.8	△2.4	油脂	6,114	5,795	1.2	△5.2
トマト(生鮮、冷蔵)	5,712	6,430	2.3	12.6	航空機部品	5,415	7,707	1.6	42.3
イワシ・サバ類(罐詰等)	5,492	5,860	2.1	6.7	穀物(小麦を除く)	5,280	5,389	1.1	2.1
半導体デバイス	4,317	4,432	1.6	2.7	石炭および石炭製品	4,537	6,986	1.5	54.0
砂糖	2,127	1,490	0.5	△30.0	輸入電力	3,602	2,302	0.5	△36.1
合計(その他含む)	248,841	275,156	100	10.6	合計(その他含む)	438,080	481,035	100	9.8

[注] 2017、2018年は暫定値。

[出所] モロッコ為替局

表3 モロッコの主要国・地域別輸出入<通関ベース>

(単位：100万MAD、%)

	輸出 (FOB)					輸入 (CIF)			
	2017年		2018年			2017年		2018年	
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
スペイン (1)	58,881	64,943	23.6	10.3	スペイン (1)	73,787	76,079	15.8	3.1
フランス (2)	56,866	59,784	21.7	5.1	フランス (2)	52,473	57,158	11.9	8.9
米国 (4)	9,775	12,941	4.7	32.4	中国 (3)	39,561	47,277	9.8	19.5
イタリア (3)	11,451	11,770	4.3	2.8	米国 (4)	30,108	38,203	7.9	26.9
インド (8)	6,426	10,341	3.8	60.9	イタリア (6)	25,397	26,882	5.6	5.8
ドイツ (6)	7,015	8,709	3.2	24.2	ドイツ (5)	26,440	23,433	4.9	△11.4
英国 (9)	5,958	7,791	2.8	30.8	トルコ (7)	19,260	21,527	4.5	11.8
ブラジル (5)	7,339	7,204	2.6	△1.8	ロシア (10)	9,291	16,539	3.4	78.0
オランダ (10)	5,400	6,184	2.2	14.5	ポルトガル (8)	13,476	12,448	2.6	△7.6
トルコ (7)	6,889	5,540	2.0	△19.6	サウジアラビア (11)	8,493	11,020	2.3	29.8
合計(その他含む)	248,841	275,156		10.6	合計(その他含む)	438,080	481,035		9.8

[注1] 2017、2018年は暫定値。

[注2] 国名の横のカッコ内数値は2017年順位。

[出所] モロッコ為替局

り、イタリアを抜いて3位の輸出相手国となった。

輸入は、首位のスペイン(構成比15.8%)が前年比3.1%増の761億MAD、2位のフランス(11.9%)は572億MAD(同8.9%増)だった。3位は前年に引き続き中国(9.8%)で473億MAD(同19.5%増)と拡大した。4位の米国(7.9%)も大幅に拡大し26.9%増の382億MADとなった。

■保険分野に大型投資で好調な伸びを記録

モロッコ為替局によると、2018年の対内直接投資額(報告・届け出ベース、フロー)は前年比38.1%増の474億2,600万MADだった。業種別では保険が最大(構成比20.9%)で2.4倍の99億1,470万MADと、大幅に拡大した。2位は製造業(18.2%)で86億2,500万MAD、3位は不動産(15.5%)で73億2,880万MADとなった。また、観光業が3.1倍の23億390万MADと大幅に増加した。

国別ではアイルランドがフランスを抜き最大の投資国(構成比20.4%)となった。投資額は前年比2.8倍の96億9,310万MADだった。アイルランドからの投資が急増し

た背景には、南アフリカ共和国の保険大手サンラムグループによるモロッコのサハムグループの保険事業部門の買収(10億ドル)がある。サンラムグループはアイルランド所在の資産管理会社を通じて買収を行った。このため、アイルランドからの投資として計上され、同国からモロッコへの投資が大きく膨ら

む形となった。

2位のフランスは前年比4.9%増の81億2,160万MAD、次いでアラブ首長国連邦が39億880万MADとなった。2017年に国別10位にランクインした中国は前年比74.1%減の2億2,260万MADと大幅に縮小した。一方、中国交通建設(CCCC)は2019年に入ってモロッコ北部タンジェ地方に工業都市「モハメッドVIタンジェ・テックシティ」の建設を開始した。この工業団地はフリーゾーン(税制優遇ゾーン)のステータスを取得していることから、工業団地が開設された後は中国からの企業進出や投資が増えると思込まれる。

モロッコの対外直接投資額は、前年比32.7%減の80億5,730万MADだった。業種別では製造業、銀行が主な投資先であり、国別では上位からルクセンブルク、アラブ首長国連邦、オランダ、フランス、コートジボワールとなっている。アフリカへの投資は全体の28.2%を占める。政府はモロッコが将来有望なアフリカ市場へのゲートウェーとして、また、アフリカにおける輸出、投資のハ

ブとして魅力があることをアピールしている。

■日本からの投資が大幅に拡大

日本の「貿易統計」(通関ベース)によれば、2018年の対モロッコ貿易は、輸出が前年比19.9%減と大幅に減少し1億9,488万ドル、輸入が4.7%増の3億1,383万ドルであった。これにより日本は対モロッコ貿易で1億1,895万ドルの貿易赤字となった。

日本の最大輸出品目である自動車(乗用車、バス・トラック)は前年比7.7%減少したものの、構成比では31.8%と引き続き大きな割合を占めた。一般機械も55.2%減と大幅に減少し、中でも金属加工機械(98.7%減)や原動機(84.8%減)が大きく減った。一方、輸入は最大シェア(構成比48.3%)の魚介類が2.7%減で、次いでシェアの大きい衣類・同付属品(17.1%)も1.2%減となった。また、イチゴなどの果実が53.3%増(1.9%)と大幅に増加

した。

モロッコ為替局によると日本の2018年の対モロッコ投資額は15億8,610万MADだった。2017年は700万MADで、2018年は前年比200倍超と大幅に伸び、国別順位で9位に上がった。この背景には税制が優遇されるモロッコ国内のフリーゾーンへの自動車部品関連企業の進出増がある。例えば、2018年7月には三井金属アクトがタンジェのフリーゾーンにドアラッチなどを製造・販売する会社の設立を発表した(2020年操業開始予定)。なお、2018年9月にはジェイテクトがタンジェに電動パワーステアリングの工場の建設を始めた。

2018年4月には日・モロッコ投資協定が実質合意に至り、締結を待つところ。租税条約は、2019年2月に条約締結のための交渉が開始された。同協定と同条約が締結・発効に至れば、日系企業のさらなる進出が期待される。